

～日本、欧州、中国、アメリカ、アセアンの各国比較から見る相違点は？～

1名分料金で
2人目無料

国内外の食品添加物規制の比較と対応ポイント

◆日時: 2025年11月21日(金) 10:30～16:30

◆会場: 江東区産業会館 第1会議室

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/251165>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 脊黒 勝也 氏【元(一社)日本食品添加物協会 専務理事】

ご専門: 生化学、食品学、欧州と米国の食品関連法規、

ご略歴: 1983年 味の素入社 基礎研究所、応用研究所勤務

2007年 本社品質保証部勤務

2013年 日本食品添加物協会へ出向

2000年 欧州味の素販売へ出向

2008年 米国味の素へ出向

2021年 専務理事に就任

2005年 食品開発研究所勤務

2011年 本社品質保証部勤務

2024年 定年退職

グローバル規格、欧州連合、中国、アメリカそしてアセアンの添加物規制を紹介する。

各国・地域、自国民の健康を守るため、食品文化や食材の差異を考慮して、異なる添加物規制を作り、運営している。今回、欧州連合、中国、米国およびアセアンの添加物規制を横並びで比較して、その違いをグローバル規格と比較した。

1. 日本を取り巻く環境

- ・輸入統計
- ・輸出額
- ・貿易自由化圏
- ・対象となる市場

2. 米国の添加物規制

- ・添加物関連規制
- ・添加物の定義/FFDC法
- ・GRAS制度
- ・添加物の定義/CFR
- ・添加物の種類
- ・添加物とGRASの関係
- ・GRASの歴史と種類
- ・GRAS制度の留意点
- ・機能クラス
- ・食品表示規制
- ・加工助剤とキャリーオーバー
- ・食品表示例
- ・添加物規制関連事項

3. 欧州連合とUKの規制

- ・食品改質剤(FIAP)
- ・EUの法令
- ・添加物規則(規則 No 1333/2008)
- ・添加物の定義
- ・加工助剤の定義
- ・キャリーオーバー原則
- ・機能クラス

・使用基準 ・使用基準の読み方 ・成分規格

- ・添加物規則の関係
- ・食品表示規制
- ・機能クラス(表示用)
- ・食品表示例
- ・食品表示例(フルーツグミ)
- ・着色食品と食品着色料
- ・UK規制
- ・FIAP関連

4. 中国の規制

- ・添加物規制
- ・添加物規制(GB2760)
- ・添加物の定義
- ・加工助剤の定義
- ・キャリーオーバー原則
- ・機能クラス
- ・食品分類
- ・使用基準
- ・食品添加物規制の全体像
- ・使用基準の読み方
- ・成分規格
- ・食品表示規制
- ・新規規格類
- ・食品表示例

5. グローバル規制

- ・コーデックス委員会
- ・添加物規制(添加物一般規格)
- ・食品添加物一般規制(GSFA)
- ・添加物の定義

・添加物使用に関する一般原則

- ・キャリーオーバー原則
- ・食品分類システム
- ・添加物条項
- ・使用基準の総括
- ・使用基準の読み方
- ・INS
- ・成分規格(JECFA規格)
- ・食品表示規制
- ・機能クラス(表示用)

6. アセアンの規制

- ・添加物規制
- ・添加物規制の形式
- ・アセアン共同体の添加物規則
- ・添加物規制の内容
- ・食品表示規制の内容
- ・添加物規制と食品表示規制
- ・インドネシアの規制(1位)
- ・タイの規制(4位)
- ・シンガポールの規制(9位)

7. まとめ

- ・アセアン共同体と欧州連合との違い
- ・貿易自由圏とグローバル規格
- ・日本とグローバル規格との比較

【質疑応答】

『食品添加物規制』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



R & D

SUPPORT CENTER

株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>